

令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

岐阜市立常磐小学校 / 森 哲也 教諭

1 研修対象

- 実施校：北方町立北学園
- 実施日時：令和7年9月8日（木）13:55～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員35名 児童34名）
- 研修内容

2 研修内容

- ① 授業参観（第1学年2組）
- ② ACPの概要説明
- ③ 実技講習
- ④ 質疑応答

3 研修で扱った運動遊び（ACP）

・体じゃんけん ・言うこと一緒、やること一緒 ・腕立て伏せじゃんけん
・グルグルキャッチ ・ねことねずみ ・ねずみ逃がし
・手裏剣鬼 ・ラン&スロー ・また割りじゃんけん ・跳んで、くぐらせ など

4 研修の成果と課題

- 授業参観では、初めて体験する様々な運動遊びを楽しみながら力いっぱい行う児童の姿が見られ、授業後には「もっとやりたい」と多くの児童が口にするなど、今後の意欲にもつなげることができた。
- 全ての教職員が授業を参観した上で実技講習を行ったことで、児童の様子と自分の体験を重ねて運動遊びの楽しさを実感しながら生き生きと研修を受けることができた。
- 授業及び講習で投・走・跳の運動遊びをバランスよく実施したことで、学校の体力課題を踏まえた今後の取組の参考にすることができた。
- 1年生の児童にも分かりやすい指示や発達段階に応じた運動遊びを吟味していくとよい。



5 研修後の学校の様子

- ・研修以降、どの学年においても、全体で行う準備体操としてACPを位置付け、継続して実施してきた。先生方からACPの中には、各運動の特性に応じた動きが取り入れられており、十分な運動量を確保したうえで活動できるという感想が聞かれた。
- ・活動の具体としては、ボール運動系の領域では「ラン&スロー」、陸上運動系の領域では「手裏剣鬼」、器械運動系の領域では「腕立て伏せじゃんけん」などを取り入れ、楽しさと基礎的な動きの習得が両立できるよう工夫した。今後も、学年の実態に応じたACPの積極的な活用を進めていくことを願っている。